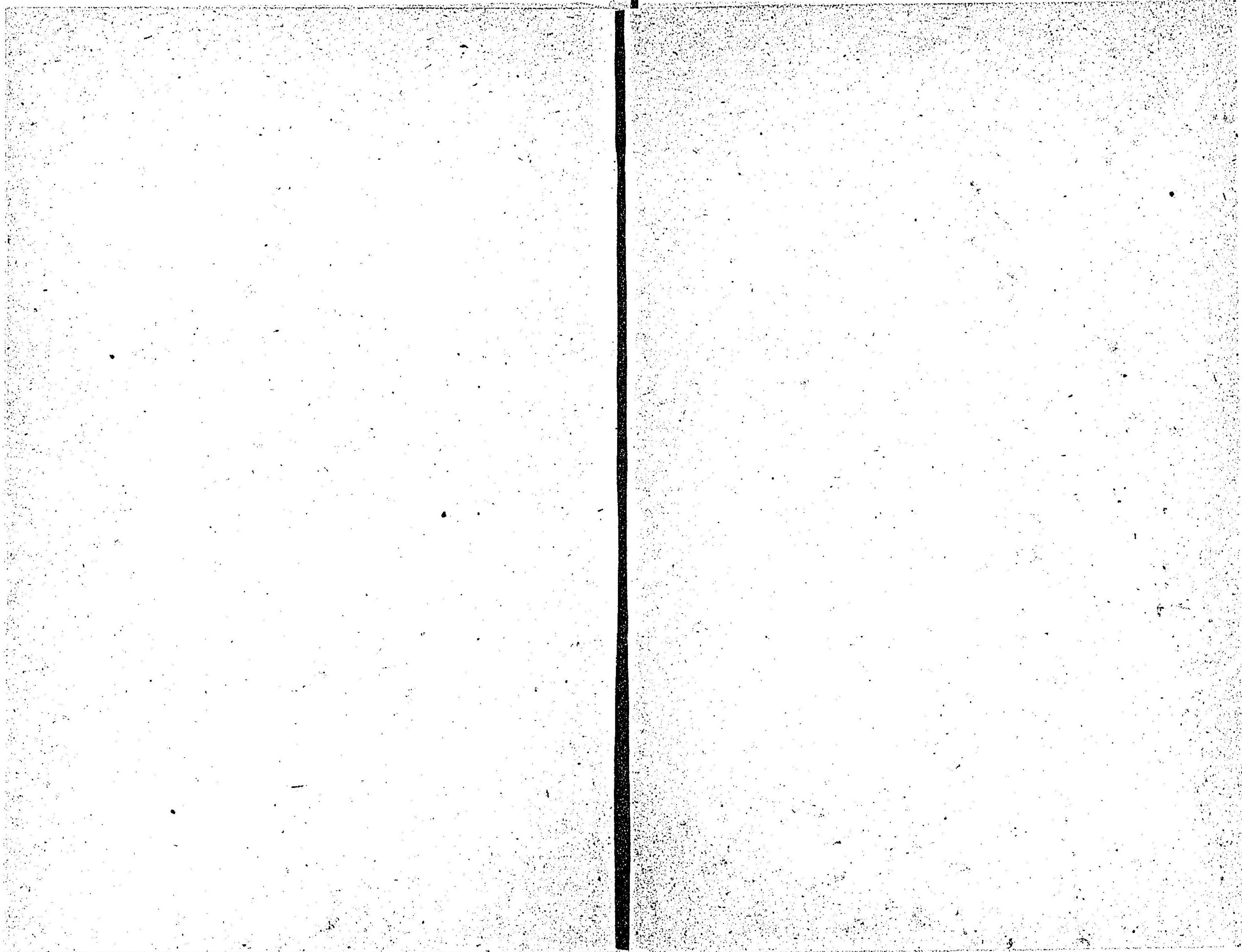


國語調查委員會編纂

送假名法

發行所

株式會社 國定教科書共同販賣所



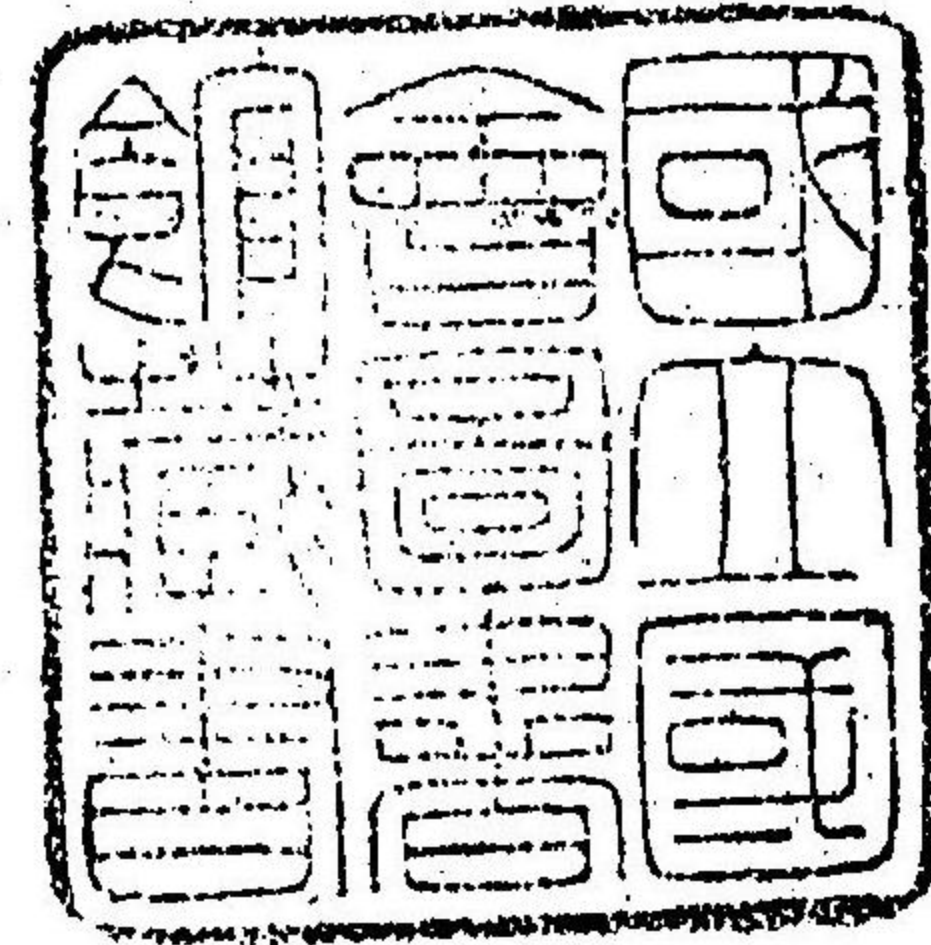
國語調查委員會編纂

送假名法

發行所

株式會社
國定教科書共同販賣所

811.56
K05470
k



336993

送假名法

例言

祝詞宣命ヨリ、日記類、軍記類、現今ノ普通文ヲ通觀スルニ、
時代ニヨリ、使用者ニヨリ、送假名ノ方法ハ毫モ一定セル
モノニアラズ。規則ヲ以テ之ヲ律セントスレバ慣用ニ背
キ、慣用ニ委スレバ亂雜際涯ナカラントス。一般ノ法文、教
科用書等ニ於テ、少クトモ大體ノ統一ヲ有セシムベキハ
國家ノ體面上ヨリイフモ必要ナリ。コレ今諸家ノ手ニ成
レル送假名法、及ビ從來ノ慣例ヲ參照シテ、本法ヲ規定セ
ル所以ナリ。
從來世ニ出デタル送假名法ニシテ、調査者ノ目ニ觸レタ

ルモノハ、官報局ノ送假名法、濱田健次郎氏ノ副假字法規、中根淑氏ノ送假名大概、女子高等師範學校ノ送假名法、佐藤仁之助氏ノ新撰送假名法、文部省ノ送假名寫法、箕輪醇氏ノ送假名辨、高等師範學校水曜會ノ送假名法、其他幼年學校、東京府第一中學校、靜岡師範學校ノ送假名法等ナリ。從來ノ送假名法ハ送ルベキモノト、送ルベカラザルモノトヲ規定セリ。本法ハ簡約ナランコトヲ欲シテ、送ルベキモノノミヲ擧ゲタリ。故ニ本法以外ノモノハ、送假名ヲ附セザルモノト知ルベシ。

本法ハ活用語ノ語尾變化ヲ送假名トスルヲ主眼トセリ、活用ハ常ニ最後ノ一音ニアルヲ以テ、普通ノ活用語ハ皆最後ノ一音ヲ送ルヲ通則トス。又副詞ノ三音以上ノモノ

ハ一字ヲ送ルコトト定メタリ。故ニ附録トシテ卷尾ニ二字以上ヲ送ルベキ動詞、形容詞、副詞等ノ一覽表ヲ添ヘタリ。本則ヲ見テ疑義アルトキハ參照スベシ。

本法ハ現行普通文ヲ標準トシテ規定シタルモノニシテ書翰文、口語文ニハ之ニ準ジテ、多少ノ斟酌ヲ要スベシ。

本法ハ普通ノ漢字ニツキテ大體ノ法則ヲ定メタルニ過ギザルヲ以テ、本法ノ及バザルトコロハ、句讀點、傍訓、假名書等便宜ノ方法ニヨルモノトス。

明治四十年 二月

國語調査委員會

送假名法ノ綱領

- (1) 活用語ノ語尾變化ヲカキアラハスコト。
- (2) 語ノ末ニ附屬スル助詞、助動詞ヲカキアラハスコト。
- (3) 語ノ末ニ含マルル接尾語ヲカキアラハスコト。
- (4) 漢字ヲ音讀セルモノハ漢字以外ヲカキアラハスコト。

送假名法

第一則、漢字ヲ以テ活用語(動詞、形容詞、助動詞)ヲ書キアラハストキハ、語尾ノ活用スル部分ヲ送假名トナスベシ。

(1) 普通ノ活用形

書カズ	書キタリ	書クベシ	書ケドモ
起キズ	起キタリ	起クベシ	起クルナリ
告ゲズ	告ゲタリ	告グベシ	告グルナリ
死ナズ	死ニタリ	死ヌルナリ	死ヌレドモ
決セズ	決シタリ	決スベシ	決スルナリ
善ク學ブ	善シトナリ	善キ人	善ケレドモ
苦シク思フ	苦シトイフ	苦シキ時	苦シケレドモ

動詞

形容詞

學[○]ブ可[○]ク 學[○]ブ可[○]シ 學[○]ブ可[○]キコト 學[○]ブ可[○]ケレドモ
 花[○]ノ如[○]ク 花[○]ノ如[○]シ 花[○]ノ如[○]キ人 助動詞

(2)活用形ノ音便ニヨリテ他ノ音ニ轉ジタルモノ。

燒[○]キテ 燒[○]イテ
 思[○]ヒテ 思[○]ウテ
 積[○]ミテ 積[○]ンデ
 遊[○]ビテ 遊[○]ンデ
 立[○]チテ 立[○]ツテ
 動詞

長[○]クナル 長[○]ウナル
 悲[○]シキカナ 悲[○]シイカナ
 形容詞

(3)從來延言ト稱シテ、活用形ノ延ビタルモノト見做シタルモノ。
 願[○]フ 願[○]ハク

恐[○]ル 恐[○]ラク
 見[○]ム 見[○]マク
 言[○]ヘル 言[○]ヘラク

除外一 也ノ終止形候ノ連體形終止形ニハ送ラズ。

(例) 朝ニ道ヲ聞イテ、夕ニ死ストモ可也。
 コレハ諸國一見ノ僧ニテ候。

除外二 或、非、否ニハ活用ノルヲ送ラズ。

(例) 或人ハコノ説信ズベキニ非ズ。當時ノ傳説カ否ズンバ後人ノ附會ナルベシトイヘリ。

除外三 日ハハチ送ラズ。

(例) 孔子曰ク仁者ハ山ヲ樂ムト。

(説明) 漢字ニハ語尾變化ナク、國語ニハ語尾變化アリ。送假名ノ必要コトニ於テ生ズ。故ニ送假名法ノ第一原則トシテハ、マツ活用語ノ語尾變

化ヲ書キアラハサシメザルベカラズ。本則ハ普通文法ニ於テ説ク所ノ、
 四段以下ノ動詞活用、形容詞ノクシキ活用、助動詞ノ活用等、イツレモシ
 ノ活用スル部分ヲ書キアラハスベキヲ示ス。牛ヲ賣テ書ヲ買フ、人觸バ
 人ヲ斬ル、如ク、十分ニ語尾ノ活用ヲ書キアラハサザルトキハ、「賣リテ」
 「賣ツテ」フ如ク、「觸レバ」「觸ルレバ」フ如ク、幾様ニモ讀ミ得ベキ嫌アリ。之ニ
 反シテ「城ヲ陥トシイル」「終日眠ムル」フ如ク、濫リニ活用形以外ヲ送ルコ
 トモ亦無益ナリ。故ニ活用語ノ活用スル部分ヲ明瞭ニ書キアラハスヲ
 以テ標準ト定ム。

コノ規則ニ伴ヒテ、燒イテ、思ウテノ如ク、音便ヨリ來レルモノハ、活用形
 ノ他ノ音ニ轉ジタルモノナレバ、亦之ヲ書キアラハスベク、從來延言ト
 稱シタルモノハ、文法上未ダ適當ナル説明ナケレドモ、假ニ活用形ノ延
 ビタルモノト見做シ、コノ條下ニ收ム。
 除外例ハ慣例ニヨリテ設ケタルモノトス。

第二則 活用語ノ活用セザル部分ニ、他ノ語ノ活用形ヲ

含ムモノハ、送假名トシテ之ヲ書キアラハスベシ。

(1) 動詞ノ中ニ他ノ動詞ノ活用形ヲ含ムモノ。

(例) 驚カス 動カス 纏ハス 惑ハス
 行ハル 塞ガル 語ラフ 移ラフ 老イバム

(2) 動詞ノ中ニ形容詞ノ活用形ヲ含ムモノ。

(例) 怪シム 悲シム 樂シム 悲シブ
 全クス 辱クス 全ウス 辱ウス
 悲シガル 嬉シガル

(3) 形容詞ノ中ニ動詞ノ活用形ヲ含ムモノ。

(例) 騒ガシ 歎カシ 喜バシ 願ハシ 疑ハシ
 歎カハシ 忌マハシ

(説明) コレハ第一則ヲ基礎トシテ立チ、シカモ其ノ例外ト見ルベキ規
 定ナリ。即チ一ノ動詞ヨリ轉ジテ更ニ他ノ動詞トナレルモノ(1)又ハ形

容詞トナレルモノ(3)及ビ形容詞ヨリ轉ジテ動詞トナレルモノ(2)ノ二種三類ニ關スル規定ニシテ、ソノ本ノ動詞、形容詞ノ活用ヲ書キアラハサシムルヲ主眼トスルモノナリ。要スルニ同一ノ漢字ガ語尾活用ヲ異ニスル種種ノ活用語ニ用キラルルトキ、最モ單純ナル活用語ノ活用ヲ本トシテ、他ノ活用語ノ送假名ヲ定ムベシトイフ規定ナリ。然レドモ一ノコノ動詞ハコノ形容詞ヨリ出デタリト、語原ノ詮索ヲナサンコト繁雜ナレバ、コレヲ鑒別センニハ左ノ方法ニヨルベシ。

(イ) マヅ活用スル部分ヲ取除クベシ。而シテナホ動詞又ハ形容詞ノ活用形ヲ有スルカ否カラ檢スベシ。例ヘバ感ハス、騒ガシ、ノ如キハ最後ノ音ス。又ハシヲ省クニ、ナホ感ハ、騒ガ、ノ如キ他ノ動詞ノ活用形ヲ有ス。コレ即チ感ハシ、感ハズ、騒ガシ、騒ガズ、ナド、イハエル未然段ノ活用形ナレバナリ。之ニ反シテ起ス、聞ユ、ノ如キ動詞ハ最後ノ音ス、ユヲ省クニ、オコ、キコ、トナリテ、動詞ノ活用形ニアラズ。故ニ起ス、聞ユ、ノ場合ニハコヲ送ラヌコトト知ルベシ。

悲シム、苦シム、ノムヲ省ケバ悲シ、苦シ、トナリテ形容詞ノ終止形ヲ有スルヲ以テ、コレヲハシヲ送ルモノト知ルベク、戒ム、嗜ム、ノ如キハムヲ省キテ、イマシ、ダシ、ノ形容詞ナケレバ、シヲ送ラザルモノト知ルベシ。

(ロ) 全ウス、久シウス、ノ如ク、形容詞ノ音便ヲ有スルモノハ、第一則(2)ニ準ジテ、同ジク之ヲ送ルベシ。

(ハ) 語尾ニ接尾語アルモノハ、ソノ接尾語ヲ省キテ、活用形ヲ有スルカ否カラ見ルベシ。悲シガル、歎カハシ、ノ悲シ、歎カ、ノ如シ。

(ニ) 驚カス、動カス、ノ如キハ各一ツノ動詞ナレドモ退カス、叩カス、ノ如キハ退ク、叩ク、ノ動詞ニスノ助動詞ノ添ヒタルモノナリ。第一則ニ據リテ活用ノミヲ送ルコトスレバ、一ハ驚ス、動ス、ト書キ、一ハ退カス、叩カス、ト書分ケシメザルベカラズ。カクテハ教育上多少ノ困難ヲ免レザルベシ。本則ニ從ヘバ、コノ不便ナキコトヲ得ベシ。

第三則 ケシノ語尾ヲ有スル形容詞ニ用井ラレタル漢字ニハ、猛シノ一語ヲ除ク外、スベテケシヲ送假名トナ

スベシ。

(例) 遙ケシ。 豊ケシ。 長閑ケシ。

(説明) コレ亦第一則ノ除外例ニシテ、慣用ヲ主トシタル規定ナリケシノ語尾ヲ有スル形容詞ハ大抵カニトナリテ副詞ノ形ヲナスモノナリ。速ニ遙ニノ如シ。コレ等ハ速シ。遙シト書キテ、スミヤケシ。ハルケシト讀マシムルコト普通ナラザレバ、スベテケシト書クモノト定ム。

第四則 形容動詞ニ用井ラレタル漢字ニハ、語尾ノナリ、タリ、カリ、チ送假名トシテ書キアラハスベシ。

(例) 詳ナリ。 異ナリ。 立派ナリ。
斐タリ。 巍然タリ。 滔々タリ。
善カリ。 悪シカリ。 苦シカリ。

(説明) ココニ形容動詞ト稱ヘタルモノハ、副詞ノ形ヲ有スル形容詞ノアリニ連リテ約リタルモノナリ。其ノ語尾ニナリ、タリ、カリ、ノ三種アリ。

コレ等ハ文ノ中間ニ於テハ其ノ本ノ形ニトク、ヲ履ミテアラハルルコト多キモノトス。故ニ今ソノニトク、以下ヲ送假名トスル標準ニヨリ、語尾ノナリ、タリ、カリ、ヲ送ルコトト定ム。
タリ、カリ、ノ語尾ヲ有スルモノニ於テハ、世上ノ慣用イヅレモ一致セリト雖モ、ナリノ語尾ヲ有スルモノハ詳カナリ、豊カナリ、ナドノ如ク、カヲ送ル人ト、送ラザル人トアリ。本則ニヨレバカヲ送ラザルモノトス。

第五則 副詞ヨリ轉ジテ活用語ニ用井ラレタルモノハ、活用以外尙、副詞ノ送假名ヲ附スベシ。

再ビス。 以テス。 (動詞)
(例) 未ダシ。 甚ダシ。 (形容詞)
専ラナリ。 頻リナリ。 (形容動詞)

(説明) 活用語ヨリ轉ジテ副詞トナレルモノハ、尙ソノ活用形ヲ送假名トスルコトト定メタルヲ以テ、第七則參照副詞ヨリ活用語トナレルモ

ノハ亦已ニ副詞トシテ用キタル送假名ヲ附セシメ、ソノ形ヲ同一ナラシムルヲ目的トス(第八則參照)

第六則 漢字ノ二字以上ヲ以テ複合活用語ニ訓ジタル場合ニハ、ソレゾレ送假名ヲ附スベシ。

(例) 流シ。出ス。流レ。出ツ。折リ。込ム。折レ。込ム。

(説明) 漢字ノ二字以上ヲ國語ニ訓ジ用キルニハ(イ)苛責ム、隱匿フ、周章シ、目出度シ、ノ如ク、漢字ハ二字以上ニシテ、國語ハ單體語ナル場合アリ。(ロ)壓制ク、狡猾シ、ノ如ク、漢字ハ二字以上ニシテ、國語モ亦複合語ナレドモ、意義ノ上ヨリ之ヲ當テテ、複合ノ各部ニ別別ノ漢字ヲ當テザル場合アリ。(ハ)落シ入ル、投ゲ打ツ、ノ如ク、複合ノ各部ニ別別ノ漢字ヲ當テ用キル場合アリ。本則ノ規定ハ(イ)(ロ)ニハ關係ナク、(ハ)ノ場合ヲノミ指スモノナリ。オトシイルヲ陷ル、ゴ、ロヨシ、ヲ快シノ如ク、複合語ノ全部ヲ一字ノ漢字ニテ示シ、又ハ落シイル心ヨシ、ノ如ク一部分ヲ假名書ニスル場

合ハ、亦モトヨリ本則以外ノコトトス。

除外 二音ノ動詞ノ上部ニ來リタルトキハ時宜ニヨリ、ソノ送假名ヲ省クコトヲ得。

(説明) 打語ラフ、差出ス、引受ク、等ノ打、差、引、ノ如キハ本ハ動詞ナレドモ全ク接頭語ノ如ク用キラレタルモノナリ。カクノ如キ場合ニ、一ノ送假名ヲ附セシムルコトハ、慣用ニソハザルガ如シ。有、受、取、ノ如キ二音以下ノ動詞ノ複合語ヲナストキモ亦同ジ。然レドモ成リ、成シ、抜キ、抜ケノ如ク二音ノ語ニシテ自他ノ辨別ヲ必要トスルガ如キ場合ハ、之ヲ送ラシメザルベカラズ。故ニ本則ノ附則トシテ誤解、誤讀ヲ生ゼザル時ニ限リ、上部ニ來ル二音語ノ送假名ヲ省クコトヲ許シ、多少ノ融通ヲ與ヘタルモノトス。

第七則 活用語ヨリ轉ジテ副詞、接續詞ニ用井ラルルモノニハ、ソノ活用ヲ書キアラハシテ送假名トナスベシ。

但シ副詞、接續詞ニノミ用井ル漢字ノ場合ハ、尙第八則ノ例ニ據ル。

(例) 因ッテ 極メテ 總ジテ 及ビ 案ズルニ
敢ヘテ 委シク 餘リニ 代ル

(説明) 動詞、形容詞ノ副詞トシテ用キラルルモノハ頗ル多シ。副詞ハ元來活用ナキ語ナレバ、已ニ副詞トシテ用キラルルニ於テハ、一一其ノ活用ヲ示ス必要ナキガ如クナレドモ、孰カ動詞、形容詞ニシテ、孰カ副詞ナルカヲ辨別センコト、文ノ解剖ノ知識ナキ時ハ困難ナル場合モアルベケレバ、スベテ活用語ニ準ジテ、ソノ送假名ヲ其ノ儘ニ送ルコトト定ム。豫テ、渾テ、於テ、雖モ、況ヤ、ノ如ク、國語ノ語原訓法ヨリイヘバ、活用語タルコト明瞭ナルモノト雖モ、普通ノ慣用上其ノ漢字ノ活用語ヲ寫スニ用キラレザルモノハ、尙普通ノ副詞ニ準ズベシ。

第八則 一音ノ副詞モシ、ヨシ、ヨク、カク、ノ四語、及ビ三音

以上ノ副詞、接續詞ニ用井ラレタル漢字ニハ、最後ノ一音ヲ送假名トシテ添フベシ。

若シ 縱シ 能ク 克ク 斯ク (二音ノ例)
(例) 併シ 殆ド 必ズ 尤モ 但シ
聊カ 爭デ 自ラ 甚ダ 雖モ (三音以上ノ例)

(説明) 副詞、接續詞ハ活用ナキ語ナレバ、元來ハ送假名ヲ附スル必要ナキモノトス。然レドモ漢字假名ヲ混用シテ分別書方ナキ今日ノ普通文ニ於テハ、一字若シクハ二字ヲ送ルコト普通ノ慣例ニシテ、之ガ爲ニ誦讀ノ便ヲ得ルコト多キガ如シ。但シ今、扱、將、又、且ノ如キ漢字ノ下ニ尙一字ノ假名ヲ送ランコトハ、餘リニ過冗ナルヤノ感アリ。副詞ノ送假名ハ人人ニヨリテ毫モ一定セザルヲ以テ、今ハ二音以下ノ副詞ハ前記四語ノ外、一切送假名ヲ附セザルコトト定メ、三音以上ノモノハ、スベテ假名一字ヲ送ルコトト定メ、以テ之ヲ統一センコトヲ期ス。

除外一 各。愈。偶。交。屢。抑。ノ如ク、二音以上ノ語ノ重音ニ
 テ一字ノ漢字ヲ當ツルモノハ、誤讀ヲ生ズル虞アル
 時ニ限り、語ノ右側下ニ、ヲ附シ、送假名ヲ附セズ、
 除外二 日。外。加。之。遮。莫。流。石。就。中。假。令。生。憎。ノ如ク漢字
 ノ熟語ヲ訓讀シタルモノニハ、送假名ヲ附セズ。
 第九則 副詞、接續詞ノ語尾ニ助詞接尾語アルモノハ、ソ
 ノ送ルベキ部分ヲ添ヘテ送ルベシ。

(例) 争。テ。カ。必。ズ。シ。モ。聊。カ。モ。併。シ。ナ。ガ。ラ

(説明) 第八則ノ例ニヨレバ、コレ等ハ争。カ。併。ラ。聊。モ。等ト書クベシト思
 惟スルモノアラン。世上亦往往上ノ如キ送假名ヲ附スル人アリ。ヨリテ
 本則ヲ以テ之ヲ明ラカニス。

第十則 名詞、代名詞等ニハ送假名ヲ附セザルヲ通則ト

スレドモ、動詞ヨリ轉ジテ名詞トナレルモノノ中、左ノ
 モノニハ、本ノ動詞ノ活用ヲ書キアラハシテ送假名ト
 スベシ。

(1) 漢字音ヲ活用シタル動詞ノ名詞トナレルモノ。

(例) 封。ジ。通。ジ。察。シ。達。シ。書。損。ジ。

(2) 第一則第三項ノ動詞ヨリ名詞トナレルモノ。

(例) 思。ハ。ク。

(3) 第二則第一項ノ動詞ヨリ名詞トナレルモノ。

(例) 語。ラ。ビ。習。ハ。シ。

(4) 第十五則ノ動詞ヨリ名詞トナレルモノ。

(例) 赤。ラ。ミ。定。マ。リ。

(5) 動詞ニ助動詞ノ添ハリテ名詞トナレルモノ。

(例) 謂ハレ。使ハシメ。

(6) 名詞ヨリ直ニ動詞ニ活用シ、更ニ其ノ連用形ノ名詞トナレルモノ。

(例)

宿^{ヤド} 宿^{ヤド}
皴^シ 皴^シミ

(7) 分詞ノ性質ヲ有シテ、名詞ト動詞トノ中間ニ在ルモノ。

(例)

聞^キニ來ル 買^ヒニ行ク

(説明) 名詞ハ音訓ノ別ナク、單體語、複合語ヲ論ゼズ、本來ノ名詞ト、他ノ品詞ヨリ轉成シタルモノトヲ問ハズ、スベテ送ラザルヲ通則トスルコト、綱領ノ趣旨ヨリイフモ明白ナリ。普通ノ具體名詞ニ就イテハ、何人モ疑義ナカルベケレドモ、動詞ヨリ轉成シタルモノニハ、或ハ送假名ヲ附シ、或ハ之ヲ附セズ、爭^ヒ、滯^リ、行^ヒ、ノ如ク書ク人ト、爭^ヒ、滯^リ、行^ヒ、ノ如ク書ク人

トアリ、今ハ活用語トノ區別ヲ明瞭ナラシメンガ爲ニ、スベテ送假名ヲ附セザルコトト定メ、唯本則及ビ次ノ二則ニイヘルモノハ、其ノ除外例ト定ム。

代名詞ノ下ニ來ルベキ助詞ハ、必ズ書キアラハスモノトス。我^ガ國、其^ノ山ノ如シ。

國語ノ構造上名詞ヨリ動詞トナルモノハ、棹^{サス}、巢^{クフ}、春^{メク}、ノ如ク、複合語又ハ接尾語ヲ加ヘタルモノ多ク、(第十五則參照)本條(6)ニイヘルモノハ、其ノ例極メテ罕ナリ。マ^タグ^ツナ^グク^モル^ノ如キモ國語ノ性質ヨリイヘバ、股^グ、網^ク、雲^ル、ニテ、名詞ヨリ動詞ヲ生ジタルモノナレドモ、コレ等ハ跨^グ、繫^グ、曇^ル、等適當ナル漢字ノ動詞ヲ使用スレバ、注意スル必要ナシ。ココニイヘルモノハ、名詞ト動詞ト語幹ト全ク相同ジクシテ、同一ノ漢字ヲ使用スル場合ニ限ルモノトス。

(7)ハ今日ノ文法書類ニ於テ、未ダ何等ノ説明ナキモノニシテ、外國文典ニイハユル分詞トイフモノニ似タリ。聞^キニ買^ヒニ、トイフ時ハ名詞ト

シテ取扱フモ差支ナキガ如クナレドモ、演説ヲ聞キニ來ル書物ヲ買ヒニ行クノ如ク、客語ヲモ採リ得ベキヲ以テ、一面ハ尙動詞ト見做シ得ベシ。故ニコレ等ハ尙動詞ノ例ニヨリテ送假名ヲ附スルノ簡便明瞭ナルニ如カズト信ズ。

第十一則 動詞、形容詞ノ下ニサ、ミ、ゲ、ソノ他ノ接尾語ヲ附加シテ成レル名詞ハ、動詞、形容詞ノ送ルベキ部分ヲ添ヘテ送ルベシ。

甘ミ 重ミ 可笑シミ 憎シミ
樂シサ 露ケサ 歸ルサ 傷マシサ
物思ヒゲ 心有リゲ 物思ハシゲ

(注意) 悲、樂、親、苦、惜ハ動詞ヨリ出デタル名詞ト見做シ、送假名ヲ附セズ。
第十二則 動詞ヨリ轉ジテ名詞トナレルモノノ中、左ノ如キ場合ニハ、時宜ニヨリ送假名ヲ附スルコトヲ得。

(1) 自他兩様ノ動詞ニ用井ラルル漢字ニシテ、單獨ニ名詞トシテ用井ラレ、又ハ複合名詞ノ一部分トシテ用井ラレ、自他辨別ノ必要ヲ感ズルトキ。

(例) 殘シ 渡シ 預リ主人

(2) 漢字ヲ音讀セル同形ノ語アリテ、辨別ノ必要ヲ感ズルトキ。

(例) 變リナシ (變シナシ)
讀ミ書キ (讀シ書)

(説明) 本則ハ慣用ヲ重ンジテ、特ニ名詞ノ下ニ送假名ヲ附スルコトヲ許シタル規定ニシテ、誤讀誤解ヲ生ズル虞アリテ、萬ヤムヲ得ザル時ニノミ、之ヲ用キル精神ナリ。本則ヲ廣ク取レバ、スベテノ無形名詞ハ大抵送假名ヲ取ルコトトナリテ、前則説明ノ部ニイヘルコトハ全ク無用ノ事トナルノミナラズ、使用者ニヨリテ廣狹幾様ニモ解シ得ベケレバ、遂

ニ送假名法ヲ一定スルコト能ハザルベシ。故ニナルベク送假名ヲ取ラザルコトヲ主眼トシテ、本則ノ應用ハ出來得ベキダケ、之ヲ緊縮スベキモノトス。

第十三則 數詞ハ一ツ、二ツ、三ツ、等數フルトキノツ、半バノバ、萬ヅノヅ、ヲ送ルベシ。

(例) 二ツ 五ツ 紋

第十四則 連續セル語句ノ品詞トシテ用井ラルルモノハ、各品詞ノ送ルベキ部分ヲ送ルベシ。

(例) 食ハズ嫌 然リト雖モ 何ヲ以テカ
然ル程ニ 怪シカラヌ

(説明) 國語ノ意味ヨリイヘバ連續セル語句ナレドモ、漢語ノ熟語ヲ以テ之ニ當テタルモノハ、モトヨリ之ニ據ラズ、第八則除外ニイヘル加^カ之^ノ遮^カ莫^カノ如キコレナリ。

第十五則 オヨソ單語ニ當テタル漢字、僅カニ其ノ一部

分ニ該當セリト見ユル場合ニハ、其ノ他ハ送假名トシテ書キアラハスベシ。

- (イ) 指^ササス 棹^ササス 畫^ガク 鞭^ウツ
- (ロ) 春^メク 黃^バム
- (ハ) 赤^ラム 薄^ラグ 安^ラケシ 安^ラカニ
- (ニ) 定^マル 連^ナル 靜^ケシ 横^タハル 元^ヨリ

(説明) 漢字ハ概念ヲ示ス文字ニシテ、同一字ヲ以テ或ハ名詞的概念ヲ示シ、或ハ動詞的概念ヲ示スコト、珍シカラヌコトナリ。(イ)ニ舉ゲタル漢字ノ如キハ名詞トシテモ用キ、動詞トシテモ用キルモノナリ。然レドモコノ場合ニオケル國語ノ動詞ハ、全ク複合語ニシテ、名詞ハ其ノ一部分ニ含マレタリ。故ニ單ニ其ノ活用ノミヲ送リテ、指^ス、畫^ク、鞭^ツ等トナスコト、甚ダ不十分ナルニ似タリ。(ロ)ノ春^メク、黃^バム、ナド接尾語ヲ加ヘテ

活用語ヲ作レル場合モ亦然リ。(ハ)ハク、シ、キ、活用ノ形容詞ノ語幹ヲ示ス
 漢字ニシテ、國語ノ性質上ク、シ、キ、活用ノ形容詞ノ語幹ハ他ノ語ノ上下
 ニ連結シテ熟語ヲナシ(例ヘバ赤旗、腹赤、薄著、手薄、安物、目安)又ハ獨立シ
 テ名詞ノ如ク用キラルルコトモ多キヲ以テ、自ラ漢字ノ一定ノ訓義タ
 ルガ如キ觀アリ。(ニ)ノ漢字ハ普通ノ人名、地名、其ノ他ニ用キラレテ、慣用
 上亦自ラ其ノ定訓ヲナセルガ如キ心地スルモノナルヲ以テ、合シテ本
 則ヲ立テタリ。梳掌、ノ如キハク、シケヅル、ツカサドル、ト訓ズルノミニテ、
 名詞トシテ用キラルルコトナシ。故ニ第一則ニ據リ、單ニ其ノ活用ノミ
 ヲ送假名トシテ梳ル、掌ル、ト書クモノトス。

本則鑒別ノ法、即チ漢字ハ十分ニ其ノ語ニ該當セリヤ否ヤヲ驗セント
 欲セバ、動詞ノ場合ニ在リテハ、其ノ連用形ガ其ノ漢字ノ訓トシテ通用
 スベキカ否カラ見ルベシ。凡ソ動詞ハ、連用形ニ於テイハユル假體言ヲ
 ナシ、名詞トナルモノニシテ、帶^{オビ}光^{ヒカリ}願^{ネガヒ}フ、ノ動詞ハ、連用形ニ於テ、帶^{オビ}光^{ヒカリ}
 願^{ネガヒ}ノ名詞トナリ、動詞ニ用キラレタル漢字ハ、直ニ名詞トシテモ通用ス。

ベシ。然ルニ本則ニ舉ゲタル指^{ササ}、春^{ハル}、薄^{ウス}、定^{サマ}、ノ如キ、イヅレモユビ^{オビ}サシ^{サシ}、ハル^{ハル}、メ
 キ^キ、ウス^{ウス}、ラギ^{ラギ}、サダ^{サダ}、マリ^{マリ}、ノ名詞トシテハ、通用シ難シ。カクノ如ク、連用形ガ
 其ノ漢字ノ訓トシテ通用シ難キ場合ニハ、漢字ハ十分ニ其ノ動詞ニ該
 當セザルモノト知ルベシ。

附 録

動詞、形容詞、副詞、接續詞ニ當ツル普通ノ漢字ニシテニ
字以上ノ假名ヲ送ルベキモノ(形容動詞ヲ除ク)

上段ノ語ニ當ツル
漢字ニシテ一字ノ
假名ヲ送ルモノ

ア	アカラム	動	赤ラム
ア	キタラズ	動	慊ラズ
ア	キラカニ	副	明ラカニ
ア	キラカニス	動	昭ニス 明ラカニス
ア	キラケシ	形	明ラケシ
ア	キラム	動	明ラム
ア	ザラケシ	形	鮮ケシ
ア	タ、ケシ	形	暖ケシ
ア	ダメク	動	艶メク

アヂ	アツク(ウ)ス	アハ	アハセテ	アブラ	アヘ	アマク(ウ)ス	アマネク(ウ)ス	アマヤカス	アマリニ	アマ	アマ	アメ
動	動	動	副	形	副	動	動	動	副	動	動	動
味ハフ	厚クス 篤クス 熱クス	合ハス	併セテ 合ハセテ	油コシ	敢ヘテ	甘クス	普クス 遍クス 洽クス	甘ヤカス	餘リニ	甘ンズ	雨フル	
			併ス 協ス		肯テ							

アヤシム	アラマホシ	イカガハシ	イカデカ	イカラス	イサマシ	イソガシ	イタハシ	イタマシ	イツクニゾ	イツクンゾ
動	形	形	副	動	形	形	形	形	副	副
怪シム	有ラマホシ	如何ハシ	争デカ	怒ラス	勇マシ	急ガシ	痛ハシ	痛マシ 傷マシ 悼マシ	烏ニゾ 悪ニゾ 焉ニゾ	安ニゾ 曷ニゾ 何ニゾ
異ム										
						忙シ				

ウ	ウ	ウ	ウ	ウ	ウ	ウ	ウ	ウ	オ	オ	オ	オ	オ	オ	オ	オ	オ	オ	オ
ラ	ラ	レ	レ	レ	レ	レ	レ	レ	ソ	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ト
ナ	ム	シ	シ	シ	シ	シ	シ	シ	ラ	ラ	マ	マ	マ	マ	マ	マ	マ	マ	ナ
フ	ク	ハ	ガ	ガ	ガ	ガ	ガ	ガ	ク	カ	ル	ル	ル	ル	ル	ル	ル	ル	フ
動	副	形	形	形	形	形	形	形	副	動	動	動	動	動	動	動	動	動	動
トナフ	恨ム	羨マシ	嬉シガル	憂タシ	憂ハシ	老イバム	奥マル	後ラカス	押サフ	恐ラクハ	追ツテ								
占ナフ	ハ																		
	憾ム																		
	ラク																		
	ハ																		

オ	オ	オ	オ	オ	オ	オ	オ	オ	オ	オ	オ	オ	オ	オ	オ	オ	オ	オ	カ	カ
ト	ト	ト	ト	ト	ト	ト	ト	ト	ト	ト	ト	ト	ト	ト	ト	ト	ト	ト	シ	シ
ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	コ	コ
フ	フ	フ	フ	フ	フ	フ	フ	フ	フ	フ	フ	フ	フ	フ	フ	フ	フ	フ	マ	マ
動	動	動	動	動	動	動	動	動	動	動	動	動	動	動	動	動	動	動	ル	ル
音ナフ	驚カス	愕カス	同ジクス	公ニス	重クス	思フニ	顧フニ	惟フニ	意フニ	意ヘラク	謂ヘラク	以爲ラク	重ンズ	惟ルニ	輝カス	耀カス	赫カス	屈マル	攀マル	畏マル

カズマフ 動 數マフ

カタク(ウ)ス 動 堅クス 固クス 鞏クス

カタドル 動 難クス

カタマル 動 辱クス

カタラフ 動 形ドル 象ドル 模ドル

カタンズ 動 堅マル 固マル

カナシガル 動 語ラフ

カナシム 動 難ンズ

カナラズシモ 副 悲シガル

カヘツテ 副 必ズシモ

カヘツテ 副 却ツテ 反ツテ

ガヘンズ 動 肯ンズ

カラウジテ 副 辛ウジテ

カラク(ウ)ス 動 辛クス

カレバム 動 輕クス

カロク(ウ)ス 動 枯レバム

カロンズ 動 輕クス

カワカス 動 輕ンズ

カヲラス 動 乾カス 燥カス

キズツク 動 薰ラス

キツク 動 傷ツク 創ツク

キハマル 動 城ツク

築ク

窮ル 究ル

ク ラ マ ス	ク ユ ラ ス	ク チ ソ 、 グ	ク ダ サ ル	ク ソ マ ル	ク シ ケ ヅ ル	ク サ ラ カ ス	ク サ ギ ル	キ ヨ ク (ウ) ス	キ ハ メ テ	キ バ ム
動	動	動	動	動	動	動	動	動	副	動
暗 マ ス	薰 ラ ス	口 ソ 、 グ	下 サ ル	糞 マ ル	櫛 ケ ヅ ル	腐 ラ カ ス	草 ギ ル	清 マ ル 潔 マ ル 淨 マ ル	極 メ テ	黄 バ ム
			嗽 グ		梳 ル		耘 ル			

ク ル ハ ス	ク 、 ロ ヨ シ	コ ト ト ス	コ ト ニ ス	コ ノ マ シ	コ ハ バ ル	コ ヒ シ	コ ヒ ネ ガ ハ ク ハ	コ ラ ス	コ ロ ガ ス	
動	形	動	動	形	動	形	副	動	動	
苦 シ ム 困 シ ム	狂 ハ ス	心 ヨ シ	事 ト ス	異 ニ ス 殊 ニ ス	好 マ シ	強 バ ル	戀 ヒ シ	尙 ハ ク ハ 糞 ハ ク ハ 希 ハ ク ハ 庶 幾 ハ ク ハ	凝 ラ ス	轉 ガ ス
		快 シ								

サ	サ	サ	サ	サ	サ	サ	サ	サ	サ	コ	コ
ワ	ヤ	ム	ダ	ダ	ダ	ダ	キ	キ	カ	ロ	ロ
ガ	ケ	ケ	メ	マ	カ	ン	ダ	マ	サ	ホ	バ
シ	シ	シ	テ	ル	ニ	ズ	ツ	ニス	マニス	ヒ	ス
形	形	形	副	動	副	動	動	動	動	副	動
騒	爽	寒	定	定	定	先	先	倒	倒	比	轉
ガシ	ケシ	ケシ	メテ	マル	カニ	ンズ	ダツ	ニス	ニス	ホヒ	バス
躁						前	前				
ガシ						ンズ	ダツ				
噪											
ガシ											

サ	サ	シ	シ	シ	シ	シ	シ	シ	シ	サ	サ
ワ	ヲ	カ	タ	タ	キ	カ	カ	カ	カ	ヲ	ワ
ガ	サ	カ	タ	タ	リ	レ	ラ	ラ	レ	サ	ガ
シ	ス	ニ	シ	シ	ニ	ド	バ	バ	モ	ス	ス
形	動	副	形	動	副	接	接	接	接	動	動
騒	棹	然	慕	親	頻	然	然	然	併	然	騒
ガシ	サス	シテ	ハシ	シム	リニ	レドモ	ルニ	ラバ	シナガラ	シテ	ガシ
		而			切					而	
		(ウ)			リ					(ウ)	
		シテ			ニ					シテ	
					連						
					リ						
					ニ						

荐ニ

ハカド ル	ハガ ス	ノリ トル	ノバ ス	ノド ケシ	ノゾム ラクハ	ノゾ マシ	ネム タシ	ネタ マシ	ネガ ハシ	ネガ ハクハ	ネカ ス
動	動	動	形 ^動	形	副	形	形	形	形	副	動
抄 ドル	剝 ガス	則 トル	延 バス	長 閑ケシ	望 ムラクハ	望 マシ	眠 タシ	妬 マシ	願 ハシ	願 ハクハ	寢 カス

ハヤ マル	ハナ ハダシ	ハナ ハダシク(ウ)ス	ハナ サク	ハヅ カシ	ハタ シテ	ハジ メテ	ハサ マル	ハゲ マス	ハゲ シク(ウ)ス	ハカ ナシ
動	動	動	形	動	形	副	副	動	動	形
早 マル	甚 ダシク	甚 ダシク	花 サク	恥 ヅカシ	羞 ヅカシ	果 シテ	初 メテ	夾 マル	激 シクス	果 ナシ

ハルケシ	形	遙ケシ
ヒクク(ウ)ス	動	卑クス 低クス
ヒクマル	動	卑マル 低マル
ヒサシク	副	久シク
ヒサシク(ウ)ス	動	久シクス
ヒソマル	動	潜マル
ヒトシク	副	均シク 齊シク 等シク
ヒトシク(ウ)ス	動	齊シクス 均シクス 等シクス
ヒラタシ	形	平タシ
ヒルガヘツテ	動	翻ツテ
ヒロガル	動	弘ガル 廣ガル
ヒロク(ウ)ス	動	博クス 廣クス 弘クス

坦シ 匾シ

ヒロマル	動	寛クス 廣マル 弘マル
フカク(ウ)ス	動	深クス
フサガル	動	塞ガル 窒ガル
フタ、ビス	動	再ビス
フタツナガラ	副	兩ツナガラ 二ツナガラ
ラトク(ウ)ス	動	太クス
フトコロニス	副	懷ニス
フルツテ	副	奮ツテ
フル	動	振ルフ
ヘラ	動	減ラス 耗ラス
ホシイマ、ニス	動	恣ニス 擅ニス

震フ 奮フ

ムナシク	ムナシク(ウ)ス	メアハス	メダラス	メダツ	メデタシ	モシクハ	モツテス	モツパラニス	モトツク	モトヨリ
副	動	動	動	動	形	接	動	動	動	副
空シク	虚シクス 空シクス	女アハス 妻アハス	回ラス 巡ラス 環ラス	運ラス 繞ラス	目ダツ	愛デタシ	若シクハ	以テス	専ラニス	基ツク 本ツク
										素ヨリ 固ヨリ 元ヨリ

モドラス	モノ、カズトセズ	モラス	ヤスク(ウ)ス	ヤスケシ	ヤスマル	ヤスラカニ	ヤスラカニス	ヤスラケシ	ヤスラフ	ヤスンズ
動	動	動	動	形	動	副	動	形	動	動
原ヨリ 本ヨリ	屑トセズ	漏ラス 泄ラス 洩ラス	安クス 靖クス	安ケシ	休マル	安ラカニ	安ラカニス	安ラケシ	休ラフ	安ンズ 靖ンズ 綏ンズ
										息フ

ヤ	マ	ル	動	止マル
ヤ	モ	ス	副	動モスレバ
ユ	キ	フ	動	雪フル
ユ	タ	ケ	形	豊ケシ
ユ	ビ	サ	動	指サス
ユ	メ	ミ	動	夢ミル
ユ	ル	カ	動	忽ニス
ユ	ル	セ	動	緩ニス
ユ	ル	ヤ	動	寛ニス
ユ	エ	ツ	動	故ツク
ヨ	ク	ス	動	能クス
ヨ	コ	ギ	動	克クス
ヨ	コ	タ	動	善クス
ヨ	コ	ハ	動	横ギル
ヨ	コ	ハ	動	横タハル

ヨ	コ	タ	動	横タフ
ヨ	シ	メ	動	由メク
ヨ	ツ	テ	接	因ツテ
ヨ	バ	ハ	動	依ツテ
ヨ	バ	ハ	動	仍ツテ
ヨ	バ	ハ	動	呼バハル
ヨ	バ	フ	動	喚バフ
ヨ	ロ	コ	形	喜バシ
ヨ	ロ	コ	形	悦バシ
ヨ	ロ	コ	形	歎バシ
ヨ	ロ	シ	副	宜シク
ワ	カ	ス	動	湧カス
ワ	カ	ス	動	沸カス
ワ	カ	ヤ	動	若ヤグ
ワ	ツ	カ	副	僅カニ
ワ	ツ	カ	副	纒カニ
ワ	ツ	ラ	形	煩ハシ
ワ	ツ	ラ	形	煩ハス
ワ	ツ	ラ	動	累ハス

エ	ガ	ク	動	畫ガク	描ク
エ	マ	シ	形	笑マシ	
ヲ	シ	ケ	シ	惜ケシ	
ヲ	シ	ム	動	愛シム	吝ム
ヲ	ハ	ン	ヌ	了ンヌ	
				終ンヌ	
				畢ンヌ	

明治四十年三月十八日印 刷
 明治四十年三月二十日發 行
 明治四十年七月廿五日翻刻印刷
 明治四十年七月廿八日翻刻發行

送假名法

定價金八錢

文部省內
 發 著 者 兼 發 行 者
 國語調查委員會

翻刻發行者
 株式會社 國定教科書共同販賣所

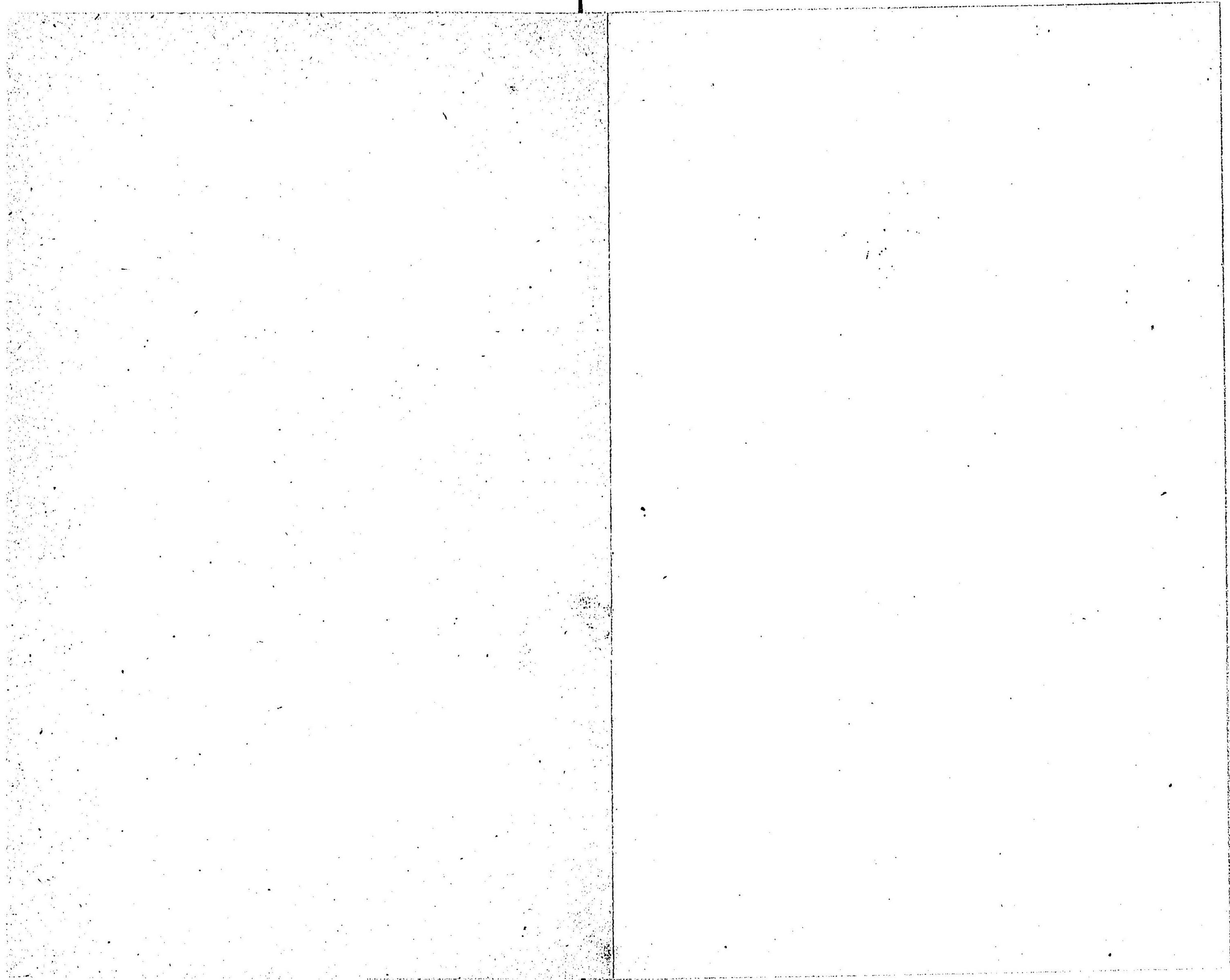
右代表者 大 橋 新 太 郎

印刷者
 東京市本所區番場町四番地
 本 間 季 男

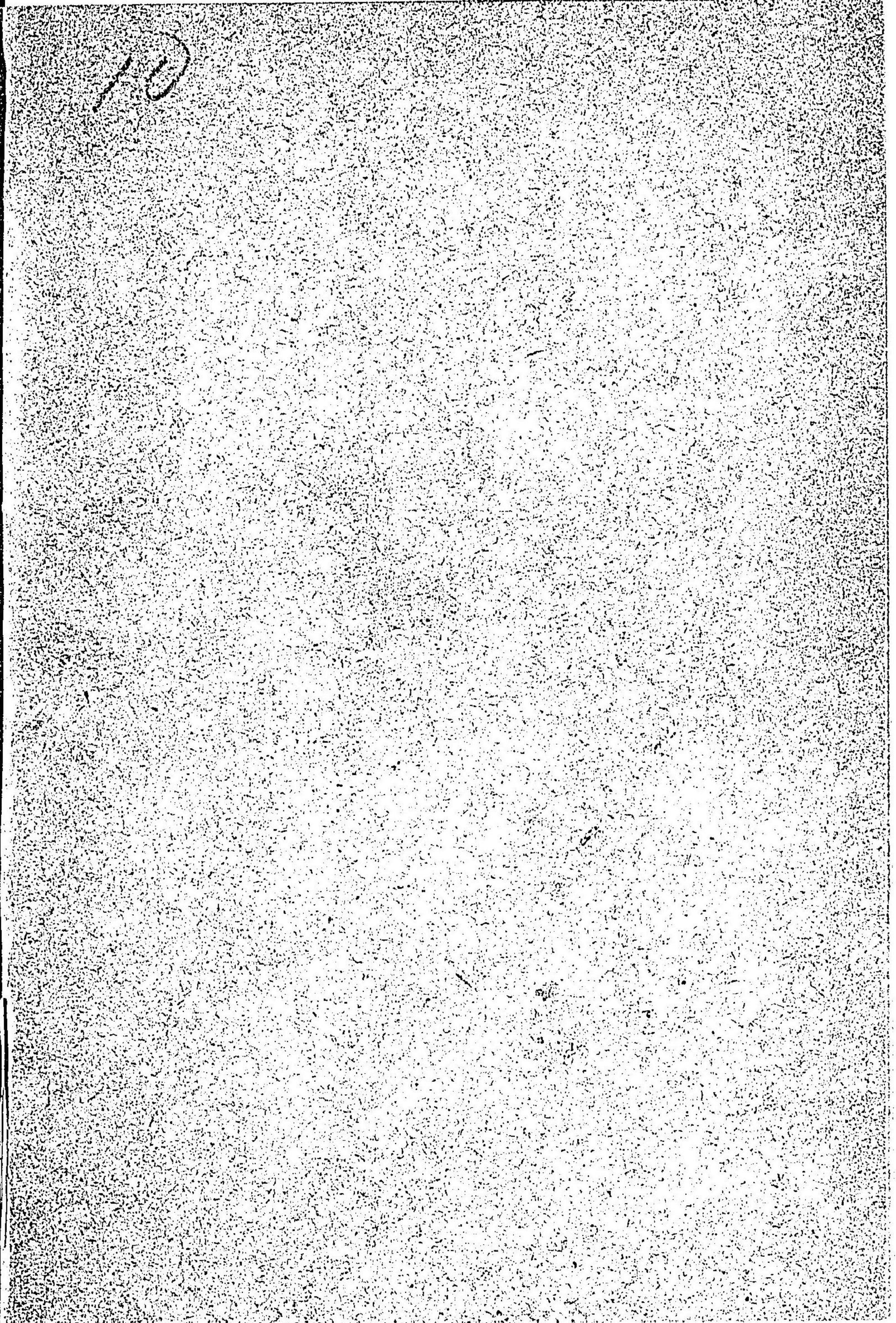
印刷所
 東京市本所區番場町四番地
 内外印刷株式會社



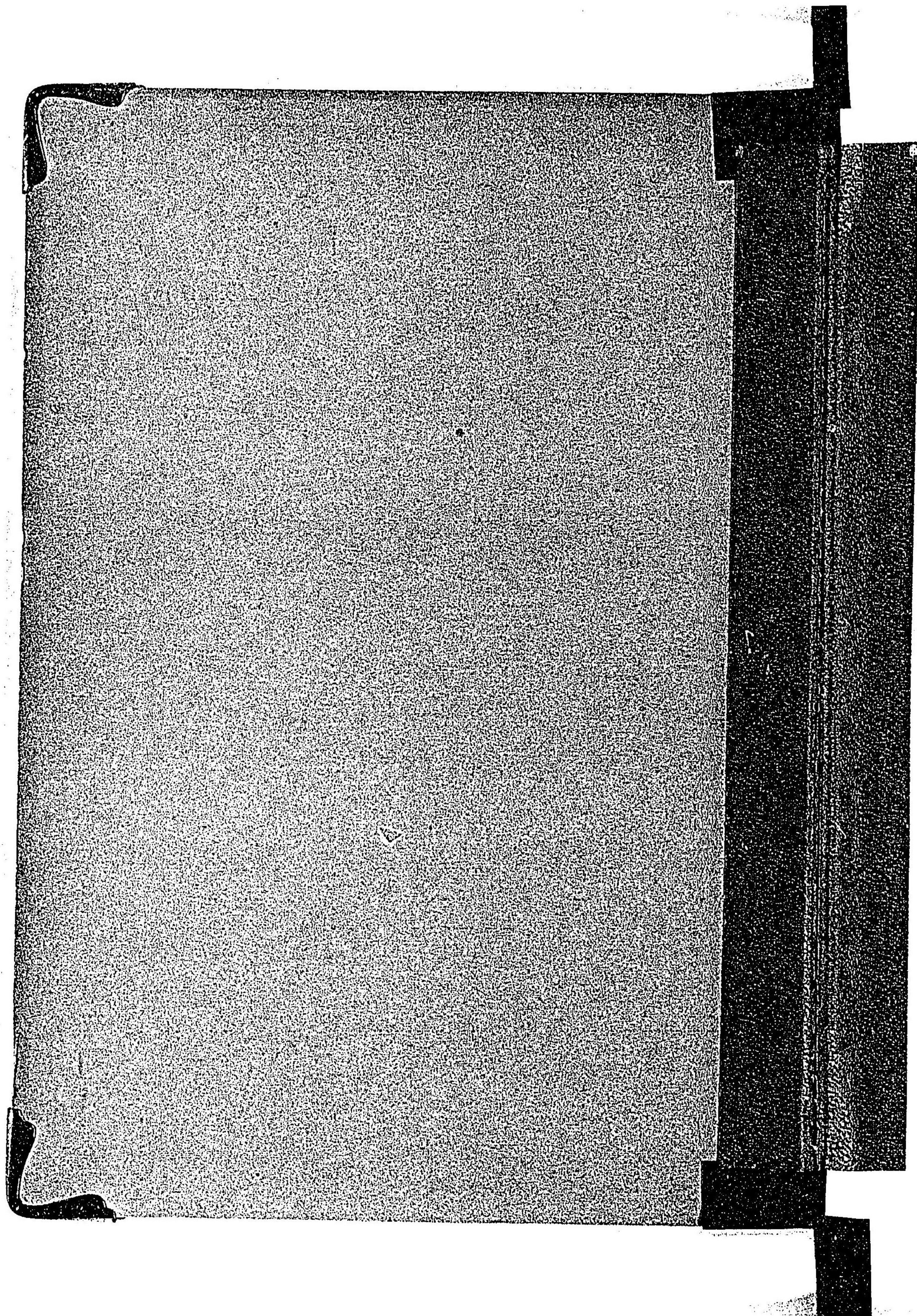
發行所
 株式會社 國定教科書共同販賣所

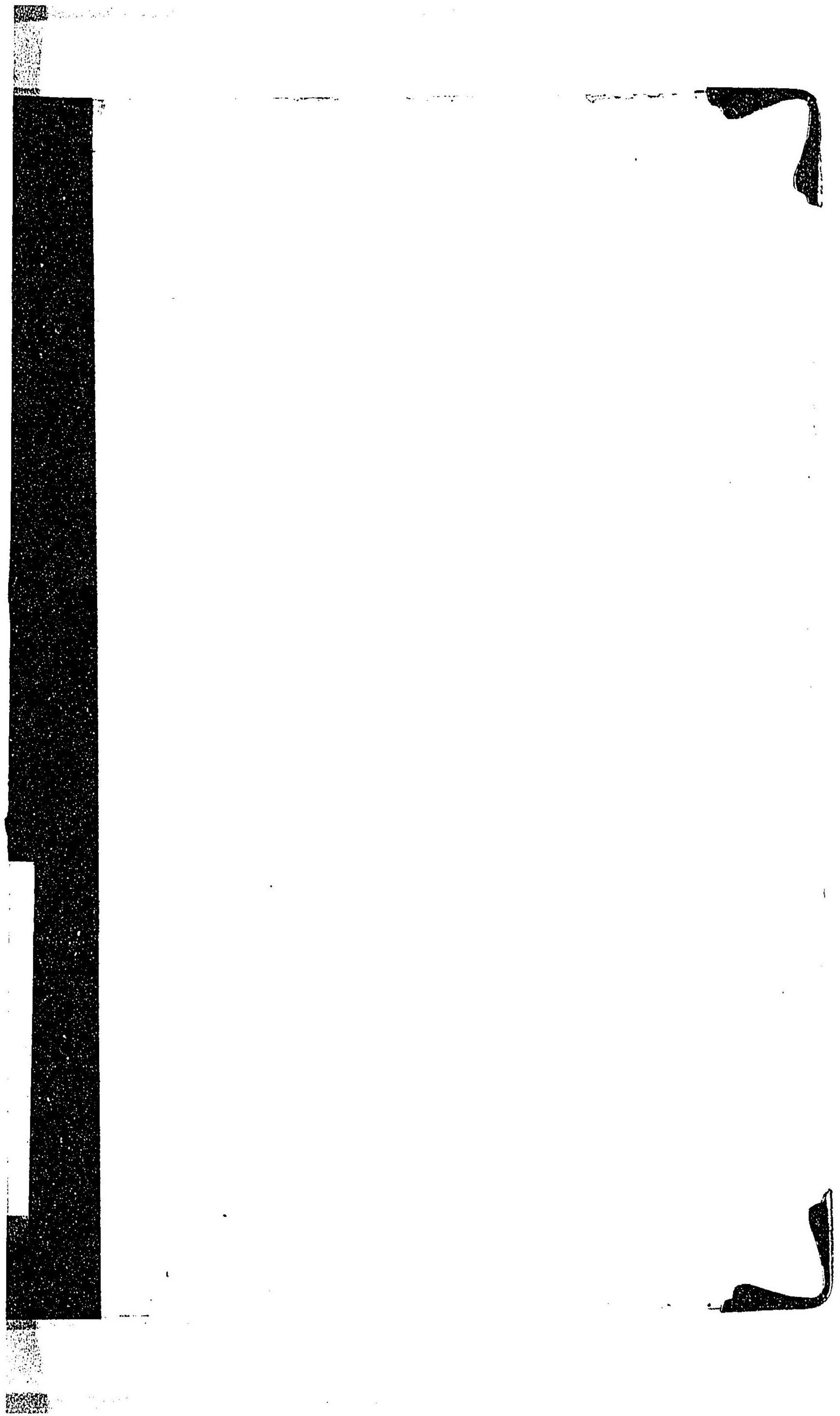


頁		正誤表	
行	誤	行	正
二	三	例	言
二	五	新撰送假名法	新撰送假字法
二	六	第一中學校ノ下ニ	德島師範學校ノ
二	六	六字ヲ脱ス	
二	一	本文	
二	一	可ケレドモ	可ケレドモ
三	一	樂ムト	樂シムト
三	二	基礎	基礎
五	二	基礎	
三	八	附録	
三	七	切リニノ下ニ連リニノ三字ヲ脱ス	
五	五	歎バシ	歡バシ
五	六	歎バシ	歡バシ
五	六	惜ケシ	惜シケシ



10





811.56

K0547o

★

送假名法

国立国会図書館

077012-000-4

811.56-K0547ok

送仮名法

国語調査委員会／編

M40.7

DAC-0191



